



Club Office  
京都YMCA本館  
〒604 中京区三条柳馬場角  
TEL.(075)231-4388



7  
NO. 353  
2009年7月号

「強い義務感を持とう！義務は全ての権利に伴う」

標 語

国際会長主題 "The Power of One"  
「一つとなる力」 アジア会長主題 "The Power of One"  
「一つとなる力」 スローガン Dreaming Asia Loving Asia  
「夢見るアジア、愛するアジア」  
西日本区理事 鈴木誠也 (神戸ポートクラブ)  
主 題 "Love & Care for All the Living Things"  
「すべてのいのちを大切に」

西日本区強調月間

KICK-OFF EMC-C  
あなたは例会に何を求めて参加していますか

今月の聖句

いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。これこそ、キリスト・イエスにおいて、神があなたがたに望んでおられることです。  
(テサロニケの信徒への手紙一 5章16~18章)

第30代  
クラブ  
会長標語

プロジェクトW  
総集編  
夢をあきらめないで！

会 長 牧野 万里子  
副会長 安平 知史  
書 記 河合 久美子・市橋 清太郎  
会 計 島田 博司・塚本 勝巳

「プロジェクトW」 - 夢をあきらめないで！

会長 牧野 万里子

プロジェクトWとは、WEST、WIND、WEATHER、WATER、WOODS、各々の頭文字によって形成されたプロジェクトです。



ウエストクラブは20周年を機に独自の環境委員会を設置し、環境問題に取り組んでまいりました。そして24期に会長主題としてこのプロジェクトが立ち上がり、パートとして25期の会長主題に引き継がれました。この10年間、環境問題に対する人々

の関心は高まってきましたが、人類による環境破壊、地球の温暖化による異常な気象現象が後を絶ちません。神様は人類に地球という素晴らしい贈り物と共に、知恵という力を与えてくださいました。知恵を出し合って環境問題に取り組み、自然を守っていく事が、平和な生活を

守るための第一歩ではないでしょうか。

ウエストクラブは、今期30周年を迎えることになりました。

"プロジェクトWで取り組んできた事を何かの形にして、次の世代に伝えていきたい。"という思いから、プロジェクトW総集編と表現させていただきました。

クラブのシンボルマークであるBAMBOO(竹)には「若竹のごとく天に向かってまっすぐに成長していく。」という設立時の理念がこめられています。

竹は一本の母竹が毎年地下茎を産み、根を張り、地上に美しい若竹を生み育て、さらに子の地下茎を生み、根を張り、力強く永遠に生きつづけます。

山下会長からしっかりとバトンを受け取り、メンバーが一丸となって、更なる一步を踏み出しましょう。100年後のウエストクラブに向かって、夢をあきらめないで！

6月在籍者		例会 出席者		ニコニコ		ファンド	
会員	24名	第一例会	第二例会			ポテトファンド	¥722,000
功労会員	2名	メン	メン	87.5%		たんかんファンド	¥17,000
広義会員	1名	メネット	メネット	マイキャップ含む	第二例会	みかんファンド	¥28,800
特別メネ	1名	コメット	コメット	前月出席率	¥ 18,000	コーヒーファンド	¥17,980
合計	28名	ゲスト	ゲスト	修正なし	累計	シャブ-ファト	¥14,560
		ピジター	ピジター		¥ 18,000	水なすファンド	¥26,220
		合計	合計			ラーメン・カレー	¥3,300
						合計	¥829,860

## 三役・委員長の所信表明

### 副会長 安平 知史



今期は副会長という大役をお受けさせて頂きました。

この1年間は30周年を迎えるウエストクラブにとって今期のクラブの節目となると思います。

まずはクラブ内の強化、そして30周年をスタートに新たなウエストクラブの未来について、メンバーの皆様と一丸となって喧々諤々しあいながら突き進んでいければと考えております。やはり、ウエストについて、または事業についてメンバーの皆様と、どれだけ話し込めたか、どれだけ考えたか、によってその事業の自体の奥行きや深さ、そして、やり遂げた後の達成感に差が出てくると思います。

この2年間、他団体のお役の影響でウエストには、あまり参加できませんでしたが、その経験を活かし、今期は牧野会長を強力サポートすることに努め、ウエストクラブを活性化、そして大いに盛り上げるため精一杯、このお役を務める覚悟でございます。メンバーの皆様！1年間宜しくお願い致します。

### 書記 河合 久美子



牧野会長より指名を受け、書記を務めさせていただくこととなりました。書記という役職には、随分ご無沙汰しておりましたので、ここ最近の事情にも疎く、お役に立てるか心配ですが、市橋書記に教えを請いながら、会長をサポートし、クラブ全体にも気を配って、1年間を過ごしていけたらと思っております。

今期の三役は、ウエストの中でも、年齢の若い世代が集まっていますので、自由に発言できる雰囲気と、これまでに無いパワーを秘めていると感じます。

今期は30周年も控えていますので、この勢いを三役から撒き散らし、牧野会長を盛り立て、クラブを盛り上げていければと思っております。ご協力の程、どうぞよろしくお願いいたします。

### 書記 市橋 清太郎



前期に引き続き、書記をやらせて頂くことになりました。二回目の三役ですので、前期よりかよい仕事ができるように頑張りたいです。

今期はウエストクラブ設立30周年で、内外から注目される事も多いかと思えます。特に会長は重圧を感じられるかも知れませんが、ここはあえて、特に30周年を意識せず、今期、牧野会長期をしっかりとしささえ、充実した期となるよ

うに努めたいと思っています。こんなことを言うと誤解を受けるかもしれませんが、30周年を軽視しているのではなく、単純に例年と変わらず、またそれ以上に一年を頑張っていきたいと言う事です。

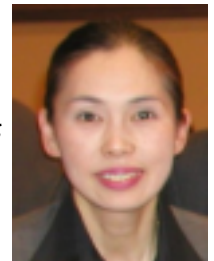
30周年記念行事等々の舵取りは野田実行委員長以下、実行委員会に主導して頂きくことで、日々の運営がおろそかにならないよう、実りある一年にしたいと思っています。特にメンバー増強には常の例会や行事などの活動内容が魅力あるものであることが不可欠です。周年事業と日々のクラブ運営が互いに相乗して盛り上がり行けばいいですし、またそのようにしていきたいと思っています。

### 会計 島田 博司



今期、塚本ワイズとともに会計を任せていただくこととなりました。2期連続で書記を任せていただき、今期は会計ということですが、初めての会計ということで大変不安に感じています。ただ先輩ワイズが『会計をすればクラブのことが理解ようになるよ』と入会した頃の頃に聞いたことを思い出して、やりがいのあるお仕事だと感じております。しっかりと牧野会長をサポートし、来るべき30周年にむけてしっかりと三役として足を引っ張らないように頑張りたいと思います。とにかく皆さん、会費は迅速に納めてください。会計島田からの最初のお願いです。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

### 地域奉仕・環境委員長 岩本 敬子



今期、久々の地域奉仕・環境委員長を任命され、6月20日に牧野会長と共に、徳義会さんへ事業計画の情報交換に行つて参りました。

ちょうどウエストは30周年、徳義会さんは120周年を迎えます。互いの協力体制の強化時期となることでしょう。又、環境を重視した会長方針に基づき、西山竹林プロジェクトを今期は、まずは試みることとなりました。無理なく、自然に触れ、広報に結びつける事ができれば、最高ではないでしょうか？

長年続いたゲートボール事業を取りやめにした私にとって、西山地区との接点ができ個人的には、ほっとしています。どうぞ、ご協力のほど宜しくお願いします。

### YMCAサービス委員長 山下 太郎



入会以来初のYサを担当する事になりました。ようやく会長を終えほっと一息と思っていた訳ですが、またまた重い役目を頂戴し喜んでいるばかりです？牧野会長から「リーダーとの交流を活発にしたい」というお

言葉でしたので出来るだけそういう場を設けるようにいたします。またYMCAの行事に対しても意義を見直し参加することが大切だと思います、そこで行事の見直しを提言できればと考えております。以上心もとないYサ委員長ですが1年間よろしくおねがいいたします。

EMC委員長 塚本 勝巳

今回初めてのEMC委員長になり、正直どんな活動をすれば良いのか解らないのですが、空回りでもいいから頑張ってみようと思っています。

まずは、所信に掲げた5人入会、そして牧野期で誰一人やめない様にケアをする。

この2点を重点的にし、委員会を中心にドライバー委員長とタッグを組んでワイズメンとゲストのためになる例会、興味のある例会をしていきたいと思っています。皆さんゲストの紹介をお願いします！

ドライバー委員会 安平 知史

ドライバー委員長という事で副会長と兼任という二束のわらじですが、メンバーの立場、初めて参加されるゲスト、それぞれの立場に立ってもっと、もっと「例会」そのものについて真剣に考えていこうと思っています。「参加したくなる例会」「入会したくなる例会」をコンセプトにEMC委員会と二人三脚で企画運営をしていきます。1年間を通じ、時には遊び。時には学ぶといったメリハリのある企画、その例会を通じて参加者へ沢山の「学び」や「発見」をして頂く中で、メンバー同士のコミュニケーションも更に深めることができると考えています。

ドライバー委員会は様々な斬新な企画を検討中です。間違いなく今期の例会はパワーアップしたものになります。皆様！ご期待下さい！！

1年間、皆様の絶大なるご支援を宜しくお願い致します。

ブリテン委員長 森田 恵三

手書きの原稿用紙を集めて第一次校正、文字数・行数の計算、頁割付用紙に写真や資料を割り付けて印刷を発注、グラ刷りの第二次・三次校正、発送etc.と手間ひまかかるアナログ作業でのブリテン委員会の経験しか持っていない私に、事もあろうにデジタルを駆使して製作される近代ブリテン委員長のお役を拝命することとなりました。

ブリテン編集に興味津々のメネット直子を助手に、中原前委員長の特訓を受けています。

最初は苦勞することでしょうが、そのうち立派に仕上げられると確信しています。

写真撮影は藤居ワイズ。編集には新企画を盛り込んで、皆さんに楽しんで読んでいただけるブリテン作りに努力します。



月並みなお願い乍ら原稿締め切り日は絶対厳守でよろしくご協力下さい。

交流IBC/DBC委員会 市村 友美



私がワイズメンズクラブに入会して今で丁度一年半経ちました。交流についてもまだ余り理解できていませんが、IBCについては今年2月台湾で開かれたトライアングルキャンプのアレンジと、参加する事によってある程度実感を持って、理解する事ができました。

DBCについては今まで殆どタッチしてこなかった為、余りイメージが湧かず森田ワイズを初め、経験豊かな人達のお力をかりて、学びながら自分の役割を果たして行きたいと思っています。

具体的にはIBC/DBC共に、30周年記念事業についての各方面へのアピールやゲストの招待が中心活動となります。

その他に英会話を皆で楽しく勉強できる場を作りたいと思います。各メンバーのご協力を是非宜しくお願い致します。

### 30周年記念例会開催予告

実行委員長 野田 泰伸

昨年10月、30周年記念事業の実行委員長に選任され、今日まで準備を進めてまいりました。当初中々意見がまとまらず、実行委員長の難しさを痛感したことを思い出します。



ウエストクラブ30年の歩みを、私達も含め今後入会されるメンバーが次の世代にどのように繋げるかということから決まったテーマが、「未来へつなごうウエストの心！」です。

また、ワイズメンズクラブらしくYMCAのリーダーの参加と、ウエストクラブが地域奉仕活動でかかわっております。

平安徳義会の子供達を交えたイベントにすることはメンバー共通の想いでした。そのようなことから記念式典と記念例会の会場として選ばれたのが、京都市北区に位置する「しょうざん」です。壮大な日本庭園と整備された芝生の中にあるホールで記念式典をした後、隣接するプールサイドに会場を設営し、庭園でガーデンパーティー

という流れになると思います。2010年5月5日に開催する京都ウエストクラブ30周年記念例会には是非ご参加いただきますようお願い申し上げます



## 第12回西日本区大会報告記



### 大会前夜 熊本旅行で乾杯!

桂 厚子

参加者 森田、直子メネット、山下、野田、牧野、桂  
私が、一気にご報告。まず大阪空港で、1杯飲みつつ飛行機へ。そのまにまに、熊本空港着!加藤ワイズお手配でジャンボのお迎えがあり、すぐに乗り込み一路阿蘇山へ!でも向かう途中、時間も良くて阿蘇ファームランドにて、早速乾杯して、いっぱい食べてしまう。なんせ身体にいいお食事50種類ぐらいあって、食べ放題でおいしかった。

ご機嫌でまたジャンボに乗り込み、ロープウェイで行くところを車でそのまま火口まで行く。ボランティアの説明役の女性?男性?のような吉本顔負けの、面白さにゲラゲラ笑いっぱなしで、おまけに今日は最高の火口日和と太鼓判押しもらった。火口をのぞくと真っ青の空と対比して、荒々しい山肌の火口の遥か下には美しいグリーン色の透明な水が立ち上がる湯気が硫黄の間を見え隠れし、多少飛び込んでみたい衝動も判る気がするが、普通はなかなか到達できなくて途中でひっかかるらしいので断念。

阿蘇を後にして地獄温泉に連れて行ってもらった。ひなびた逗留型の古い温泉で勝手のわからないまま美女3人組「あだ討ちの湯」へ行く。露天風呂になっていて、男湯を上からのぞけるから「あだ討ちの湯」と呼ぶらしい。ここでもやっぱり一杯。風呂上りはおいしい!しかし混浴もあるらしい。森田ワイズは見にいかなかったらしい。感想は聞きそびれた。

時間も頃合いホテルにチェックインの後、早速街中での「馬刺し」である。その前にとりあえず乾杯!うまい!私はかわいそうで嫌だといったが、牛はどうなん!鹿は?問い詰められて食する。これがおいしいのだ。申し訳ない、、、これはたてがみのとこ、ここは真っ白の筋肉でなかなかおいしい。それに新鮮なお造りに、鹿、牛、馬、シャコのとんぷら、ホタルイカの熱々やいたん、でご汁、芋焼酎と、たらふくいただく。

しかしここへたどり着くまで、野田ワイズの情報で行くところ行くところ、まだお日さん高いのに、満員で断られて、人気店は人であふれている。熊本は景気がいいのかわ軒も放浪した結果なのだ。

ここは何故か西銀座通り、森田ワイズの常連の触れ込みでスナックへ行く。きれいなお姉さんがいて、水割りでもちょっと見に来ただけといいながらチビリ、チビリ、

そこへ、駆けつけてくださった熊本にしクラブの岩本ワイズのおしゃべりと迫力と情熱に乾杯。明日の日本区大会の空気が溢れてみんなグイグイ、タジタジ、岩本ワイズはペンタゴンの結集もいろいろ心を使っていた。すごい人だった。

次の日も爽やかに起床する。森田ワイズ、メネット、山下会長は大会の方へ。野田、牧野、桂は熊本城へ。天守閣に登り、本丸の築城をビデオで見て実物を見たので良くわかった。京都の飾職や絵の職人など、関りがあるとのことだった。技術とその美しさに感激する。水前寺公園はまあ見た。昼に野田ワイズが餃子にビールがいいと言ったその途端に、前に餃子の店があって、それがおいしくてラッキー。もちろんここでも乾杯!

それにしても、異年齢、異性、異種?がこんなに楽しく旅行が出来るなんて乾杯ダ!

### 大会第一日

加藤 秀行

ワイズメンズクラブ国際協会第12回西日本区大会が6月6日~7日熊本市の崇城大学市民ホールで開催されました。

当日、京都ウエストの後組メンバー7名(立山・中原・藤居・河合・岩本・福田・加藤)は熊本空港に到着、空腹を満たした後、空港バスで会場へと向かいました。市内に入ると進学塾の前には有名進学校への合格者数があちこちで張り出してあり、教育の盛んな街との印象を受けた。程無く熊本交通センターに到着し、会場へと向かい、先発のメンバーと合流して中に入ると間もなくオープニング、交響詩フィンランディアが熊本高校管弦楽部の皆さん方の演奏で会場は荘厳な雰囲気に包まれました。

その後、パナーセレモニー、クラブ紹介、開会宣言、点鐘と続き佐藤理事の挨拶で八千人の皆さん方と発言があり[実際は八百人弱]続く来賓の方々の格好のネタにされていましたが、大会を盛り上げるためだったのでしょう。

そして、熊本ヤングワイズメンズクラブの加盟認証状伝達式が行われ、名前の通り20代の若者ばかりでワイズメンズクラブの未来も安泰であると思った次第です。メモリアルアワーの後、休憩に入り、[ともそうワイズの灯]としてYMCAの誕生を若者がミュージカル風に演出してくれました。日本では野麦峠の時代と同じような過酷な労働条件で経営者の搾取が横行していたという時代の背景からYMCAの原点があった事を理解しました。

その後西日本区アワーとなり代議員会報告。続いて各クラブの活動が紹介され、他のクラブの様々な催しを認識した次第です。最後に奈良傳賞の授与式があり、大会の1日目終了しました。

引き続き西連合PentagonDBC締結式が行われました。懇親会がホテル





日航熊本で開催され、800人を収容する大宴会場に入るとその壮大さには圧倒されたが、そうこうするうちに、鹿本農業高校の女生徒によって山鹿灯籠踊りが会場の二ヶ所から同時に登場するオープニングとなり、鏡開きの後、神谷西日本区直前理事の乾杯の音頭で大懇親会が始まりました。宴も佳境に入った頃に各クラブの紹介があり壇上でアピールした次第です。

閉会後は会場を移して、フェローシップタイムとなり、あちこちで交流が行われ、仮装された女性による歌と踊りあり、ギターでの弾き語りがあり、最後はダンスタイムありと、大いに盛り上がり、盛況の中に終了しました。

### 大会第二日

福田 英生

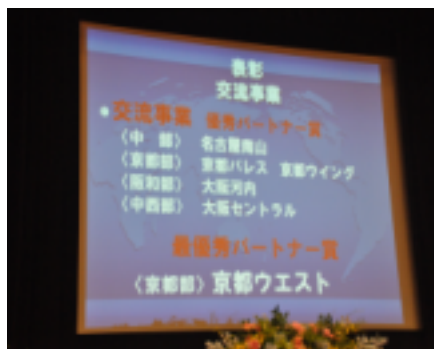
みそぎの心境で私は夜明けを迎えました。天の父がお前何やとる！ ご免下さい！

2日目は輝きの晴天で始まり、朝食は一部のワイズと談笑しながら楽しく迎えました。

いざ大会場へ。私は森田ワイズに引っ張ってもらって崇城大学市民ホールに入りました。聖日礼拝から始まり、私は初めての大会でただ呆然と緊張感をもって傍聴していました。讃美歌、主の祈り、山下牧師の誠実なメッセージや熊本バンドのルーツに感動しました。

ワイズの誘いは人は何かしらどこかで繋がっている。そのキッカケ作りの場なんだと。引継ぎの際、佐藤典子理事の輝く艶やかな姿は、一生私の目に焼き付いて離れないでしょう。

大会終了後の西連合5クラブ合同昼食会では、全員がスピーチ。特に京都ウエストはレインボーの様な個性が輝き、私もスピーチの後は、楽しくよき友と会話を交わせるキップを取得した気分になりました。本当に不思議な空間にお導きいただいた事に、感謝の気持ちでいっぱいです。ニッコリ。感激したのは、我クラブが交流事業最優秀パートナー賞を獲得出来たことです。本当に素晴らしい。前日、会長から大役を仰せ使い、バナー持ちの責任感を身につける事が出来ました。最初は正直いじめかなと思いましたが、大会を通じ大事な事なんだと理解しやり遂げました。最後にYMCAの願い・思いやり・責任感・尊敬心・誠意を大切に、身につけていきます。



ワイズメンは私の解釈として、宇宙の真理に通ずるロードではないのかと、奥の深さを感じました。

やはり印象に残った言葉は、お金持ちにはなれないけれど、人持ちにはなれる。確かに。

ペンタゴンからヘキサゴンに成ることを心より願って締めたいと思います。来年は広島へ！

ペンタゴンからヘキサゴンに成ることを心より願って締めたいと思います。来年は広島へ！

## 西日本区表彰

交流事業最優秀パートナー賞

DBC 締結賞

ホームページ優秀賞

出席率90%達成賞

B F 優秀クラブ賞(3位)

B F 達成賞

## DBCニュース

西連合PentagonDBC締結式を挙行政

森田 恵三

6月6日西日本区大会第一日目終了後、5時30分より西連合PentagonDBC締結式が熊本西クラブの岩本悟ワイズのまことに丁寧な司会のもとに挙行政されました。

太田神戸西・大野東京西・山下京都ウエスト・山本大阪西・水元熊本西の5クラブ会長と清水・佐藤東西日本区理事が正面テーブルに着席。ワイズソングから始まって、ウエスト森田ワイズから締結に至る経過説明の後、締結書に順次署名を行いました。両区理事から祝辞をいただき、参加者全員での記念撮影を行って閉会。懇親会場のホテルへと移動。

翌日、合同の懇親昼食会を開き、出席者全員が一言

スピーチ。お互いを知り合うことのできた最初の意義ある集会となりました。



今後のPentagonDBCの交流に当たっては、お互いに気負うことなく、

ゆっくりと、親睦交流の輪を広げ、2年後には広島西も加盟していただきHexagonDBCへと発展することを希望しています。



## 東日本区大会参加記

### 東日本区大会大会に参加して

森田 直子

南の国熊本での西日本区大会を終えた後、引続いて6月13日・14日北の国北海道帯広で開催された東日本区大会に参加いたしました。

雄大な緑の大地・豊かな大自然の環境に恵まれた今回の大会は、テーマ「草原に友を求めて」の通り自分の農場で採れた安全・安心の野菜がふんだんにつかわれ、ステーキ・焼肉ありの煉瓦亭前庭での前夜祭から始まり

ました。参加者450名(西日本区から40名)。

とかちプラザで開かれた東日本区大会は北海道旅行を兼ねた参加者が多いため、大会は一日のみとなりました。オープニングはポテトファンで応援している、とかち帯広Y M C A 幼保園児の歌で始まり、基調講演は共働学舎新得農場を運営され、北海道の地域おこしアドバイザーでもあり、チーズ作りにも励んでおられる宮嶋 望氏の講演。不登校・身体障害といろいろな悩みを持った人達と共に働く喜びを話されました。

私は参加できませんでしたが、メネットツアーでは農場を訪れ、美味しいチーズのランチをご馳走になって植樹もしてこられたそうです。

各事業主任の報告と同時に表彰クラブが発表され、先日熊本にて西連合ペンタゴンD B Cを締結した東京西クラブもD B C締結賞を受賞されました。また、東京ひがしクラブの奥峪 カワイズが名誉ある奈良傳賞をお受けになり、最優秀クラブは大会ホストクラブの十勝クラブ。ポテトファンを手がけ、今年は5名の新人会員を獲得し、出席率100%を達成されていました。

### 東日本区大会・知床岬への旅

鈴木 けい子

少し遅れの出た関空から一路新千歳空港へ。二年ぶりの十勝訪問になる。

前夜祭では、森田メン、メネットと共に「十勝レストラン煉瓦亭」にて開かれたワイズメン、メネットの歓迎を受ける。寒さと風に震えながら十勝の素材で満載の野外パーティに舌つつみ、大会後の15日・16日に知床岬への旅へ。朝8時出発知床へ向け唯ひたすら直線道路をひた走る。阿寒湖のマリモ展示観察センター見学。マリモには三種類あり、糸マリモ、球マリモなど。摩周湖への道中ガイドさんの湖に伝わる悲しい伝説に耳を傾ける。霧の摩周湖も見ることができた。ガイドさんの温かくて可愛らしい声でマリモの歌や、松山千春さんの歌を聞かせて貰って、旅の疲れを慰めて貰う。摩周温泉は90度もあるそうです。青葉若葉のきれいな季節、道中の両側には「エゾシカ」の親子の可愛らしい姿に全員感激。小鹿はこの時期にしか見られないそうでラッキー。でも山に食べるものがないため、人里迄降りてきて食害もあるとの事、共生は難しいですね。

二日目 世界自然遺産知床国立公園は北東端にあり、知床はアイヌ語で「シリエトフ」地の果てを意味する。遊覧船にて、滝、断崖クルーズ自然の織りなす豪壮な海食崖など、原始的な自然景観に感嘆。野生の熊も断崖に現れた。

小清水原生花園では黒ユリ、蝦夷キスゲ、蝦夷ミソハギ等花々に心を癒され、「網走監獄」へ。北海道開拓の歴史が一目で判るようになっており過酷な待遇での受刑者の生活を思い巡らせ帰路につきました。

## メネット便り



メネット連絡員 山下 洋子

6月27日(土)引継ぎ例会に参加させていただきました。私自身、本当に頼りない存在にもかかわらず、時期メネット連絡員を仰せ付け焦っております。

前メネット連絡員の鈴木さんから「引継ぎの事もあるので5時に会場だね。」と言われていたのですが、なんと私はこの大事なお約束の時間に間に合わず、しかも例会までも遅刻するという失態をしでかしたのです！理由はどうあれ遅刻は遅刻。目の前で扉が閉まり例会は始まってしまいました。会場に入るに入れず、どのタイミングで中に入ろうか扉の前で様子を伺っている状態でした。中に入りましても申し訳なさで最初顔が上げられず、本当に情けない気持ちで一杯でした。

こんな間抜けな私ですので、この1年間、連絡員としてやっていけるのかとても心配です。(多分皆様もそう思っただらっしゃるでしょう...)しかし、引き受けたからには何とか頑張っていきたいと思っております。何をさせても取るに足りない私ではございますが、皆様の足を引っ張らぬように致しますので、叱咤激励宜しく願いいたします。

## リトセン開設ワーク報告

EMC委員 立山 隆一

前日の引継ぎ例会の興奮とお酒がさめやらない6月28日(日)、牧野期最初の行事、恒例のリトセン開設ワークが梅雨の晴れ間の中で行われました。

午前9時に集合し、挨拶、安全作業の説明等がありワーク開始。ウエストの担当は、今年もロッジ内全般清掃(窓拭き、窓枠、ファンヒーター裏、押入等清掃)でした。流石、手馴れたもので各人が何も細かな指示がなくてもテキパキと動き見る見るロッジ内が綺麗になって行きます。一段落着いた頃に丁度、昼ごはんとなり、朝早くからトゥビークラブが作ってくれたカツカレーを美味しく頂きました。

そして、午後のワークも順調に進み、予定より早く2時前に無事終了しました。参加された皆さんの力が発揮され、有意義なワークでした。お疲れさまでした。参加 野田・立山・松本・岩本・牧野・桂・河合 野田メネット

## ワイズ必携とワイズ読本の小窓

ワイズ読本が発刊されたことを機会として、ウエストのみんなで、ワイズ学習に努めましょう！

「ワイズ必携」と「ワイズ読本」の小窓をそっと開いて覗いてみて下さい。

知らなかったこと、知りたいこと、知るべきことなど、一杯詰まっています。どの頁でも結構ですから読んでみて、感想をお寄せくださるようお願いいたします。

森田 委員長



## 今一度ワイズとは 何ぞや

中村 豊

難しい題目を掲げましたが、しばしお付き合い下さい。改めて「ワイズ必携」を拾い読みしてみましたら、大先達の岡本ワイズ（キャピタルクラブ）が、簡潔にワイズメンの有るべき姿・形・心構えを書いておられます。P42～43です。その中で

クラブに求められるもの、メンバー個人に求められるものが、説かれています。各々沢山の項目がありますが、ここでは数点を取り上げます。の中では団体奉仕について十分なミーティングを経た上で、計画し実行に移すことが書かれています。つまりしっかりとした合意作りをしてから、計画実行せよということになりましょうか。折りしも長岡京の竹林整備に着手しようとしている今、メンバー皆が得心の行く有り方、やり方を明らかにして行うべきでしょう。

では、まず自己研鑽に努めることとなります。これは私見ですがお楽しみだけを考えて、易きに流れることは充分省みたいところです。更に所属クラブ以外にも顔を出すこと。尤も我がウエストにはグンと顔の広いメンバーが沢山いて、それこそワイズの醍醐味を味わっていることでしょう。

これこそ本当のワイズの楽しみとすべきなのです。

三つ目には奉仕の心を持つこととあります。それは、すべて自分が決めたことだからなのです。今の自分の職業、今ワイズメンのメンバーでいること、その異性と結婚していること、つまりこれらが自分で選択したものである上は、自己完結であるべきだと言うのです。

これと同様にメンバーは常に「奉仕の心構え」を持つことが求められているとあります。漠然としたものであってもメンバーでいることは、一個の大人として何か社会のお役に立ちたいという考えがあつての事なのは、間違いないことです。これは全てのメンバーに断言できること事と言えましょう。この原点から、Yや地域奉仕を問わずボランティアに励んで行きたいものです。

## 引継ぎ例会

リーガロイヤルホテル 6月28日(土)

第一委員会 中原 一 晃

広義・功労会員もほとんど集まり、恒例となった東京ひがしクラブご一行様を拍手でお迎えし引継ぎ例会が始まった。

桂ワイズの司会で会長交代式の後、退任の挨拶で山下会長は目に見える改革を考え一年を過ごした経過の説明に30周年を迎えるクラブとして活気のあるクラブになって欲しいと牧野新会長へ挨拶。続いて牧野新会長から一年の重責を終えられた山下会長にねぎらいの花束贈呈。鈴木メネットからも山下メネット連絡員に引継ぎ。

かっちり引継ぎも終わり食前の一言は久しぶりの高野ワイズ。知人の娘さんとの20歳の記念写真のお披露目と東京ひがしクラブ飯田会長の乾杯で一挙に和やかな雰囲気。食事も一段落し会長一年を振り返りのスライドは、市橋ワイズの力作。

いよいよ、恒例会長サプライズ！今年では会長標語の「出来る 出来る 必ず出来る・・・」にのっとり会長自らブルースハーブの演奏サプライズ。メネットいわく音楽センス全くなし、の割には何の何の。エーデルワイス・ムーンリバー・乾杯と立て続けに演奏。会場からは口ずさむ声も聞こえるほど。アンコールに答え、今度は「千の風になって」これにはメンバー大合唱と大盛り上がり。さすが安平ワイズいい仕込です。飯田会長から会長・メネット連絡員に東京ひがし野本ワイズからの和柄エコバッグのプレゼント。これはいい記念です。西日本区大会で頂いた各賞の発表とさすが山下会長と思わせるコメントに一工夫のクラブ表彰。

これで終わりかと思いきやここで本当のサプライズ！山下会長のお母さん登場。お母様の一言にはメンバーへの気遣いと息子への感謝を陳べられ、心打つ閉幕となったことをお伝えします。山下会長、一年間リーダーシップお疲れ様でした。



今年度の各賞を次のメンバーにお贈りし  
その貢献に対し厚く感謝申し上げます。

会 長 山 下 太 郎

ウエスト大賞 中原 一晃殿

貴殿はあらゆるワイズ活動に積極的に参加されました、特にPCを駆使しての貢献はウエストだけにとどまらず西日本区全体に及ぶものがあります。

ウエストYキチ賞 立山 隆一殿

貴殿は遠方にもかかわらず委員会の長として積極的に活動に参加されました。時には猛獣の熊のごとく鋭い視線で意見され、またある時はプーさんのような笑顔でメンバー全員を和ませておられました。

ウエスト新人賞 加藤 秀行殿

仕事柄とはいえ移動、宿泊の手配など全てお任せいたしました。メンバーでありながら添乗員のような行動に対しまして心から御礼申し上げます。また常にカチツとした姿で例会に参加されニューメンバーとして新しい息吹を吹き込んでいただきました。あの西日本区でのワンショットは尾ひれが付いて語り継がれるものと確信しております。

メネットの鏡で賞 福田 仁美殿

ニューメンバーのメネットでありながらメンを支える姿に感動いたしました。プリテンに書かれた文章を読みまた感動いたしました。ぜひ全てのメネットに良い影響を与えて頂く事を期待します。

走り回ったで賞 森田 恵三殿

貴殿の行動はウエストメンバーのみならず全てのワイズメンの鏡であるということが会長として大変よくわかりました。全国を東奔西走される姿はまさにジョージウィリアムスそのもののような気がいたします。

ベストグローバル賞 市村 友美殿

貴殿は台湾では私のジャパニーズスピーカーとして、そして例会におきましてもその能力を遺憾なく発揮されました。ワイズメンズの活動がグローバルであるためにはなくてはならない存在であることはメンバー全員が認めるところであります。

報告事項

1. 議事録作成者指名の件 市橋 清太郎  
次期は書式統一する。書式は書記で作成
2. トリプルW合同例会の日程について  
3月4日(土)に決定。  
ウイング、ウェル、ウエストの頭文字「W」の3クラブ第一例会扱いとする
3. 4/24(金)次期京都部Yサ・ユース事業会の懇談会報告  
次期のYMCAの活動について話し合い。  
YMCAやワイズの内輪だけの行事が多すぎる。  
開催形態を見直すべきという声が多い
4. 5/29(金)京都部次期EMC役員懇談会の件  
活気ある会で勉強になった。  
ドライバー・EMC委員長、会長が参加。  
メンバー増強と退会者を減らすことが重要ただ、もっと具体的な戦略を考え、伝えるべきではないか。

協議事項

1. 6/28(日)リトセン開設ワークの件  
リトセン開設ワークに参加。
2. 7/23キックオフ例会について  
例年通り、各委員長所信表明スピーチを中心に行う。
3. ウエスト8月納涼会について  
しょうざんで企画している。例会扱いではなく「あそぼう会」的な位置づけ 日程は未定
4. 西山竹林ボランティアについて  
チャーターメンバー3名から竹林ボランティアに積極的な参加の思いをつづった提案書が地域奉仕・環境委員会宛てに提出された。  
当委員会では一致して進めて行く方向で活動していきたい。  
30周年を迎えるにあたり、功労メンバーである笹山・高野両ワイズに積極的にご参加頂きたい。
5. 京都部会のお手伝いについて  
ポロシャツを3クラブ3色で揃えるとの打診があったが、正式な手伝いの依頼は来ていない。  
牧野ワイズより文書で依頼内容を出すように要請する。



### 1. リーダー研修が始まりました。

大学生ボランティアリーダーに1回生44名が登録し、実行委員会のもとトレーニングが始まりました。6月6日～7日リトリートセンターにおいて一泊二日で新人、経験リーダー105名が、経験に応じYMCA理解、リーダー論、グループワーク、発達障害理解、現代社会の諸問題、食の安全などの研修を行いました。今後、救急法や発達障害、キャンプなど専門別トレーニングを受けながらそれぞれの配属に応じ、子どもたちのリーダーとして活動を始めます。リーダー養成のための奉仕活動基金への募金よろしく願いいたします。

### 2. 2008年度定期総会が開催されました。

5月30日正会員による定期総会が開催されました。予算、決算、事業計画、事業報告のほか、日本YMCAリーダー認証や各ワイズメンズクラブ会長への感謝状贈呈がありました。

### 3. YMCAサマープログラム参加者募集中!

キャンプ・短期集中スイミングスクール、デイキャンプ、鉄棒・とび箱が好きになる教室 YMCAでは今年の夏も、子ども達のための楽しいキャンプやスクールを準備しています。



全てのプログラムは、まずはお電話にてお申し込みください。各プログラム定員になり次第キャンセル待ちとなります。

キャンプ 電話 075-231-4388

(お問い合わせせも左記電話まで)

キャンプ以外 電話 075-255-4709

(お問い合わせせも左記電話まで)

### 4. オリエンテーション講座のご案内

～京都YMCAの願いと会員活動をよりよく知っていただくために～正会員としてYMCA運動を積極的に担っていこうという意欲のある方を対象に、YMCAについての理解をより一層深めてもらうための講座です。



日時 2008年7月2日(金) 午後7時～9時

場所 京都YMCA三條本館 201号室

対象 京都YMCAに入会して3年以上の方、

またはキリスト者で正会員としての志のある方

お申し込みは申込書に記入のうえ7月21日(火)までに受付またはFAX・E-mailにてお申し込みください。問い合わせは電話(075)231-4388

FAX (075)251-0970

e-mail kyoto@ymcajapan.org

7月 7日	三役会	19:30	三條YMCA
7月 9日	オープン役員会	19:00	三條YMCA
7月 23日	キックオフ例会	19:00	リーガールoyal

## 8月 スケジュール

8/2 (火)	三役会	19:30	三條YMCA
8/6 (木)	オープン役員会	19:00	三條YMCA
8/8 (土)	ウエスト納涼例会 EMC委員会	18:30 19:30	後報
8/23 (日)	平安徳義会夏祭り	後報	平安徳義会
8/27 (木)	月例会(通常例会)	19:00	リーガールoyal

## Happy Birthday & Anniversary

5日	藤居美幸
12日	野田泰伸
12日	牧野万里子
23日	岩本清
26日	星野征光
28日	金澤典子

結婚記念日該当者なし

### 編集後記

皆さんお待たせしました。悪戦苦闘とはこのことを云うのでしょうか。とりわけ助手のメネットは中原ワイズから特訓を受け、やっとプリテン7月号が完成!

12頁建ての大作品完成の詰めは、前編集長のお手を借り、ようやく日の目を見て感慨深げな二人の様子をご想像下さい。

車の発進と同様物事を動かす最初は大変なエネルギーがいるものですネー

新企画は「ワイズ必携とワイズ読本の小窓」です。毎号お二人づつの連載をめざしています。ワイズ必携編集委員会では読本の啓蒙運動の展開を決定していますのでよろしくご協力下さい。

この1年間皆様のご支援ご愛読をおねがいします。

プリテン委員会

委員長 森田恵三

委員 中原一晃

委員 藤居一彦